

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 29 年 4 月 20 日 (2017.4.20)

【公開番号】特開 2017-42379 (P2017-42379A)
 【公開日】平成 29 年 3 月 2 日 (2017.3.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2017-009
 【出願番号】特願 2015-167398 (P2015-167398)
 【国際特許分類】

A 6 1 F 13/15 (2006.01)

A 6 1 F 13/534 (2006.01)

A 6 1 F 13/511 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/18 3 0 2

A 6 1 F 13/18 3 1 0 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 29 年 3 月 9 日 (2017.3.9)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

透液性表面シートと裏面シートとの間に吸収体が介在された吸収性物品において、
 前記吸収体は高吸水性ポリマーを含有しないか、 30 g/m^2 以下の目付で含有し、前記吸収体の非肌側に隣接して上層シートと下層シートとの間に高吸水性ポリマーが介在されたポリマーシートが配設され、前記ポリマーシートは、前記吸収体より小さな平面寸法で形成されるとともに、前記ポリマーシートの端縁より前記吸収体の端縁が外側に延在して配設され、前記ポリマーシートの端縁が、前記ポリマーシートより外側に延在した前記吸収体の外縁部分によって覆われていることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 2】

前記ポリマーシートの幅方向両端部にそれぞれ長手方向に沿って前記上層シートと下層シートとを接合する左右端接合部が設けられ、前記左右端接合部より幅方向内側に前記高吸水性ポリマーが配設されている請求項 1 記載の吸収性物品。

【請求項 3】

前記ポリマーシートの長手方向両端部にそれぞれ幅方向に沿って前記上層シートと下層シートとを接合する前後端接合部が設けられ、前記前後端接合部より長手方向内側に前記高吸水性ポリマーが配設されている請求項 1、2 いずれかに記載の吸収性物品。

【請求項 4】

前記ポリマーシートは、前記上層シートと下層シートとを接合する接合部によって内部に前記高吸水性ポリマーが封入された複数のポリマー封入セルに区画されている請求項 1 ~ 3 いずれかに記載の吸収性物品。

【請求項 5】

前記ポリマーシートの非肌側に隣接して第 2 吸収体が配設されている請求項 1 ~ 4 いずれかに記載の吸収性物品。

【請求項 6】

前記吸収体及び第 2 吸収体の周縁に沿って前記吸収体と第 2 吸収体とを接合する吸収体接合部を設けることによって、内部に前記ポリマーシートが封入されている請求項 5 記載

の吸収性物品。

【請求項 7】

前記透液性表面シートは、繊維度 2 . 0 dtex 以上の繊維を主成分として構成されている請求項 1 ~ 6 いずれかに記載の吸収性物品。

【請求項 8】

前記透液性表面シートの非肌側に、多数の開孔を有するメッシュシートからなるセカンドシートが配設されている請求項 1 ~ 6 いずれかに記載の吸収性物品。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記課題を解決するために請求項 1 に係る本発明として、透液性表面シートと裏面シートとの間に吸収体が介在された吸収性物品において、

前記吸収体は高吸水性ポリマーを含有しないか、 30 g/m^2 以下の目付で含有し、前記吸収体の非肌側に隣接して上層シートと下層シートとの間に高吸水性ポリマーが介在されたポリマーシートが配設され、前記ポリマーシートは、前記吸収体より小さな平面寸法で形成されるとともに、前記ポリマーシートの端縁より前記吸収体の端縁が外側に延在して配設され、前記ポリマーシートの端縁が、前記ポリマーシートより外側に延在した前記吸収体の外縁部分によって覆われていることを特徴とする吸収性物品が提供される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記請求項 1 記載の発明では、前記吸収体が高吸水性ポリマーを有しないか、 30 g/m^2 以下の低目付で含有しているため、洗浄時に吸収性物品を手で揉んだり絞ったりしても、吸収体から高吸水性ポリマーが流出しないか、たとえ流出したとしても洗浄作業に大きな支障を与える程ではない。従って、水洗いが容易になる。また、前記吸収体の非肌側に隣接して上層シートと下層シートとの間に高吸水性ポリマーが介在されたポリマーシートが配設され、かつ前記ポリマーシートは、前記吸収体より小さな平面寸法で形成されるとともに、前記ポリマーシートの端縁より前記吸収体の端縁が外側に延在して配設され、前記ポリマーシートの端縁が、前記ポリマーシートより外側に延在した前記吸収体の外縁部分によって覆われているため、前記高吸水性ポリマーが上層シートと下層シートとの間に挟まれて、吸収性物品の洗浄時においても外部に流出しにくく、水洗いが容易になる。また、前記吸収体とポリマーシートとの積層体によって吸収層を構成しているため、前記吸収体を薄型化しても前記ポリマーシートによって吸収能力が維持できるようになる。